

SDGsの達成に向けた具体的な取組みチェックリスト

作成日	令和5年7月13日
事業者名	ミスタニバルブ工業株式会社
形態	中小企業等

	達成率	基準の達成
ガバナンス	50.0%	○
環境	72.2%	○
社会	65.2%	○
経済	77.8%	○
合計	66.7%	○
総合判定		○

大項目	中項目	小項目	回答	ゴール・ターゲット
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	ガバナンス 管理体制	経営理念	○	8, 9
		組織体制	○	17.16, 17.17
			×	16
		法令遵守	×	4.4, 16.5, 16.7, 16.10
			×	16
		情報セキュリティ	×	4.4, 16.10
			○	16
		個人情報	×	16.10
		事業継続	○	1.5, 11.5, 13.1
		情報公開	○	17.16, 17.17

5

大項目	中項目	小項目	回答	ゴール・ターゲット
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18	環境 自然環境	生物多様性	×	6.6, 15.1-15.5, 15.8
			○	6.6, 14.1, 15.4, 15.5, 15.8
		天然資源の持続的利用	○	12.2, 14.4, 15
	循環型社会	3R	○	11.6, 12.3-12.5
			○	11.6, 12.3-12.5
		環境汚染予防	×	6.3, 11.6, 12.3-12.5
			○	6.3, 11.6, 12.3-12.5
	脱炭素	温室効果ガス	○	7.2-7.a, 11.6, 12.4, 13.3
			○	7.2-7.a, 11.6, 12.4, 13.3
			○	7.2-7.a, 11.6, 12.4, 13.3
			○	7.2-7.a, 11.6, 12.4, 13.3
			○	7.2-7.a, 11.6, 12.4, 13.3
			×	7.2-7.a, 11.6, 12.4, 13.3
		省エネ	○	7.3, 8.4, 9.4, 13.3
			○	7.3, 8.4, 9.4, 13.3
		再生可能エネルギー	○	7.2, 9.4, 13.3
			×	7.2, 9.4, 13.3
	その他		自由記載 非加点	

大項目	中項目	小項目	回答	ゴール・ターゲット	
1 社会	人権	差別の禁止	・人権尊重、差別の禁止に関する方針を企業理念や社内規程(就業規則等)に定めている	○	5、8.5、8.8、10.2、10.3、16.7
		ハラスメント禁止	・ハラスメント(セクハラ、マタハラ及びパワハラ等)の禁止を社内規程(就業規則等)に定めている	○	5.1、5.2、8.8、10.2、10.3、16.1
			・ハラスメント(セクハラ、マタハラ及びパワハラ等)を防止するための取組みを実施している(研修の実施、相談窓口の設置等)	○	5.1、5.2、8.8、10.2、10.3、16.1
	労働慣行	労働安全衛生	・労働安全衛生の方針やルールを社内規程(就業規則等)に定めている	○	8.8
		公正な待遇	・正規雇用者と非正規雇用者の職務内容と責任度合いを把握し、賃金・福利厚生等の待遇の基準を明確化している	×	8.5、10.4
			・面談、ヒアリング、アンケート等、年1回以上、従業員とのコミュニケーションの機会を設けている	○	8、10.4
		労働時間	・適切な労働慣行の実現に関する方針やルールを社内規程(就業規則等)に定めている	○	3.4、8.5
			・過去1年間において、常用従業員(パートタイム労働者を含む)1人あたりの所定外労働時間が月10時間以下であり、月45時間以上の従業員がゼロである	×	8
		有給取得	・過去1年間において、期間を定めず雇われている労働者(パートタイム労働者を除く)の年次有給休暇の取得率が55%以上である	×	3.4、8.5
		人材育成	・職務、役割等に応じた従業員への研修等が実施されている	○	4.4、4.5、8.5、8.6
		健康経営	・従業員の健康維持のための具体的な取組みを実施している(定期健康診断の実施と診断結果のフォロー、健康増進に向けたイベント開催等)	○	3.4、3.8
		女性の活躍	・女性管理職(課長相当職以上※役員を除く)比率、女性採用比率の目標を設定している	×	4.5、5.4、5.5、8.5
			・女性管理職比率が産業別平均値を超えている	×	4.5、5、8.5
			・男性女性の育児休業取得の促進、子連れ出勤等、仕事と育児の両立に向けた取組みを実践している	○	5、8
	・女性のキャリアアップに向けた研修・セミナー等、女性の活躍に向けた取組みを実践している		○	4.5、5、8.5	
	ダイバーシティ・インクルージョン	・高齢者が活躍できる環境づくりを進めている(安全確保のための設備の導入、職場環境の改善等)	○	8.8、10.2	
		・障がい者が活躍できる環境づくりを進めている(安全確保のための設備の導入、職場環境の改善等)	×	8.5、10.2	
		・外国人を雇用しており、当該外国人材が活躍できる職場環境づくりを進めている(外国人社員の日本語能力向上支援、宗教や食文化への対応等)	×	10.2	
	勤務形態	・リモートワーク、フレックスタイム等を導入し、柔軟な勤務形態(場所・時間)を認めている	×	5.4、8.2	
	社会貢献	地域貢献	・地域の自治体やコミュニティ(自治会等)と交流する機会を設けている	○	11、12.8、17.16、17.17
			・地域に貢献する活動(寄付、地域の防災・清掃活動等)を実施している	○	11、12.8、17
			・地域の次世代を担う人材育成(子供たちへの就業体験、キッズスクール等)を実施している	○	4、11、12
		SDGsの普及啓発	・地域社会に向けてSDGsの普及啓発(講演、講習等)や情報発信(ホームページ、SNS等)を展開している	○	11、12.8、17.16、17.17
その他		・社会に資する取組み(自身の通院や家族の通院付き添い、体調不良による休業は有給休暇を利用せずとも7日/年の傷病休暇を利用することが可能。そのために通常の有給休暇取得率は下がる。最低賃金以上の賃金をお支払いしている地域の就労支援施設に製品の組立をお願いし、働くこと、世の中とつながることの楽しさを提供している。)	自由記載 非加点		

15

大項目	中項目	小項目	回答	ゴール・ターゲット	
1 経済	公正な事業慣行	公正な競争	・不正な競争・取引の禁止、汚職・贈収賄の禁止を社内規程(就業規則等)に定めている	×	16.4、16.5
		知的財産保護	・知的財産権を侵害しないよう、適切に対応している	○	16.4、16.5
		サプライチェーン管理	・取引先に対して、人権尊重や生物多様性の重要性、ハラスメント防止等の重要性を説明し、その遵守を要請している	×	9.3、12.3、12.4
	製品・サービス	製品・サービスの安全性と品質	・製品安全に関する方針・目標・組織体制・基準等を定めている	○	9、12
		環境配慮	・製品・サービスにおいて、環境への負荷軽減に配慮している(CO2の削減、省エネ、廃棄物の削減、リサイクルしやすい製品設計等)	○	6、7、9、12、13、14、15
		社会課題解決	・製品やサービスにおいて、社会課題解決を考慮している(人手不足の解消、地域の活性化等)	○	8、9、11
		地産地消	・地元の原材料、製品、サービス等を優先的に活用している	○	12.8、12b
		DX(デジタル・トランスフォーメーション)	・デジタル技術を活用し、業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる	○	8、9、11、12
		パートナーシップ	・異業種連携により、新たなビジネスや付加価値の創出に取り組んでいる	○	17
その他		・経済に資する取組み(デジタル技術を積極的に活用したり社内でもプログラム開発(RPA)を行うことでDXを推進し、今後外販することで地域の人手不足を解消したいという考えがある)	自由記載 非加点		

7